

令和4年度事業報告並びに収支決算について

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

事業報告

1 総括事項

当センターは、高性能林業機械の共同利用を通じて森林施業の高度化・効率化を図るとともに、機械導入を推進するため、平成5年に任意団体の宮崎県林業機械化センターとして設立され、平成7年1月に社団法人となりました。

その後、平成8年6月に「労働力の確保に関する業務」を加え、社団法人宮崎県林業労働機械化センターに改め、同年12月に労確法に基づく「林業労働力確保支援センター」として知事より指定を受けました。さらに、平成24年4月には公益社団法人に移行し、令和5年度で30周年の節目を迎えます。

この間、国・県の指導や関係団体等の協力を得ながら、設立当初からの目的である高性能林業機械の共同利用を積極的に推進するとともに、林業事業体の育成や就業環境の改善、新規就業希望者に対する雇用情報等の収集・提供、各種林業技術研修会の開催など、林業担い手の確保、育成対策に積極的に取り組んでまいりました。

また、国におきましては、平成30年5月に森林経営管理法が、さらに平成31年3月には「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」が成立し、市町村や事業体等が一体となって、地域の実情に応じた森林の管理・整備の取組が進められているところであります。

さらに、本県におきましては、全国に先駆けて森林資源が充実し、その多くが主伐期を迎える中で、大型製材工場や木質バイオマス発電施設の順調な稼働などにより、伐採や再生林などの林業生産活動が拡大していることから、今後の循環型林業の確立に向けて、これまで以上に担い手の確保・育成や森林施業の低コスト化に資する高性能林業機械の活用が重要となっております。

このような中、令和4年度は、引き続き高性能林業機械を貸し出す「高性能林業機械導入促進事業」を実施するとともに、林業事業体の雇用管理の改善や事業の合理化等を推進する「地域林業雇用改善促進事業」、基幹的な林業技術者を養成する「林業作業士養成研修事業」、林業現場におけるフォレストワーカー（FW）を育成する「緑の雇用新規就業者育成推進事業」、さらには、林業への就業希望者を対象とした就職相談会を開催する「新規就業情報発信事業」等に取り組み、木材生産や森林整備の新たな担い手の確保、育成に努めました。

(1) 担い手育成部門

県の補助事業「林業作業士養成研修事業」により17名の研修生に対し林業就業に必要な各種の技能講習等を実施し、うち12名が県林業作業士の認定を受けました。

また、「地域林業雇用改善促進事業」により林業事業体の改善計画の策定を指導し、新規5事業体、更新35事業体が計画の認定を受けるとともに、県内2か所において雇用管理研修会を開催しました。

全国森林組合連合会からの受託事業である「緑の雇用新規就業者育成推進事業」については、林業の基礎的な知識・技術を学ぶFW1年次研修(16事業体、25名)、FW2年次研修(19事業体、25名)、FW3年次研修(17事業体、26名)及びFL研修(25事業体、27名)を実施したほか、各事業体が行う実地研修の指導・とりまとめを行うなど、林業担い手の育成・確保に努めました。

さらに、林業への就労希望者等を対象に就職相談会を県内で2回開催したほか、新規就労希望者への情報提供としてホームページを活用するとともに、「RECRUIT BOOK」・ポスター及びパンフレットを作成し配布しました。

(2) 機械化推進部門

「高性能林業機械導入促進事業」については、プロセッサ16台及びスイングヤーダ8台の合計24台を配置し共同利用に供しましたが、昨年度は、台風の影響や機械の修理対応等による稼働月数の低下のため共同利用は低調に推移しました。

その結果、1台当たりの平均稼働月数は8.7か月となり、計画目標の9.4か月を下回る実績となったところです。

今後も、機械の効率的な運用を図るため空き状況の情報提供を適時にホームページ等を活用して行うとともに、迅速な機械修理対応による利用満足度アップに取り組み、稼働月数の向上に努めることが必要となっております。

また、管理する機械の老朽化が進んでいるため修繕費等の増加が懸念されることから、稼働状況を勘案の上で導入年度の古い機械については、引き続き計画的な更新に取り組む必要があります。

2 令和4年度業務報告

NO 1

年 月 日	内 容	
令和4年4月 1日 23日 25日 26日	職員辞令交付 第35回未来の林業セミナー 林業団体連絡会議（第1回） 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業説明会	所内 MRTmicc 治山林道協会 2階会議室 JA・AZMホール別館302号
5月13日 24日 24日 30日 31日	令和3年度決算監査 宮崎県造林素材生産事業協同組合通常総会 第1回理事会 林業作業士養成研修開講式 宮崎県森林林業協会定時総会	所内 ニューウェルシティ宮崎 県庁7号館734号会議室 宮崎県林業技術センター ニューウェルシティ宮崎
6月 7日 9日 22日 27日 29日	宮崎県森林組合連合会通常総会 宮崎県緑化推進機構定時総会 安全衛生指導員養成研修 FW(フォレストワーカー) 1年次開講式 第29回定時総会 ・令和3年度事業報告並びに収支決算の承認 ・役員の変更 臨時理事会 ・理事長、副理事長及び専務理事の選定	県森連2階大会議室 ニューウェルシティ宮崎 宮崎市民プラザ中会議室 JA・AZMホール別館301号 県庁7号館734号会議室 県庁7号館734号会議室
7月 5日 5日 14日	山村地域の持続的発展推進本部会議 循環型林業推進政策談義 宮崎県林材業労働災害防止大会	ホテルメリージュ ホテルメリージュ 新富町文化会館
8月 8日 22日	次代を担う高校生林業体験学習（門川高校） 森林・林業・木材産業講演会	県森連東郷林産物流通センター他 宮崎市民文化ホール
9月 3日 10日 12日 14日 15日 23日	第1回森林の仕事就業相談会・「緑の雇用」森 林の仕事ガイダンス 第36回未来の林業セミナー 雇用管理研修会（県南） FL(フォレストリーダー) 開講式 雇用管理研修会（県北） 森林の仕事ガイダンス（名古屋会場）	JA・AZMホール別館 MRTmicc JA・AZMホール別館 JA・AZMホール別館301号 クリエイティブセンター門川 名古屋コンベンションホール

年 月 日	内 容	
令和4年10月 3日	林業労働災害防止強調運動連絡会議	宮崎労働局大会議室
8日	森林の仕事ガイダンス (大阪会場)	大阪OMM
12日	森林・林業フォーラム	MRTmicc
18日	林業団体連絡会議 (第2回)	県木連大会議室
20日	宮崎県素連創立30周年記念情報交換会	MRTmicc
20日	財政援助団体等監査 (県監査事務局監査)	日赤宮崎県支部会議室
22日	森林の仕事ガイダンス (東京会場)	東京国際フォーラム
11月 5日	「水と緑の森林づくり」県民ボランティアの集い	みやざき臨海公園
5日	あったか宮崎ひなた暮らし移住相談会 (大阪会場)	グランフロント大阪北館
5日	森林の仕事ガイダンス (福岡会場)	福岡エルガーラホール
15日	林業作業士養成研修閉講式	宮崎県林業技術センター
12月19日	第2回理事会 ・令和4年度事業報告 (中間)	県庁7号館734号会議室
26日	次代を担う高校生林業体験学習 (日南振徳高校)	県森連日南林産物流通センター他
令和5年1月20日	FW(フォレストワーカー) 3年次閉講式	JA・AZMホール本館中研修室
26日	FL(フォレストリーダー) 閉講式	諸県県有林共に学ぶの森
28日	第37回未来の林業セミナー	MRTmicc
2月 5日	森林の仕事ガイダンスin九州	福岡天神ビル
25日	第2回森林の仕事就業相談会・「緑の雇用」森林の仕事ガイダンス	JA・AZMホール別館
27日	高性能林業機械メンテナンス研修	宮崎県林業技術センター
28日	緑の雇用事業打合せ会議	JA・AZMホール別館
3月6日	全国林業労働力確保支援センター協議会総会	(書面決議)
8日	高校生のための森林・林業体験教室	宮崎大学田野フィールド
13日	森林づくりシンポジウム	ニューウェルシティ宮崎
15日	林業団体連絡会議 (第3回)	治山林道協会2階会議室
24日	宮崎県緑化推進機構臨時総会	ニューウェルシティ宮崎
27日	第3回理事会、臨時総会、臨時理事会 ・令和5年度事業計画並びに収支予算 ・役員を選任等	県庁7号館735号会議室
31日	退職職員辞令交付	所内

3 令和4年度事業実績

(1) 林業作業士養成研修事業

林業作業に必要な免許・資格の取得に加え、低コストで効率的な森林施業技術に関する研修を実施することにより、本県の林業生産をリードする有望な人材を養成した。

- ① 実施期間：令和4年5月30日から11月15日まで（44日間）
- ② 研修生：17名

○事業体別研修生等

地区	事業体名	研修者数	林業作業士認定者数
東白杵	(株)伊織林業	2	1
〃	えんまるく	1	1
〃	(株)中村林業	1	1
〃	ヤマサンツリーファーム	1	1
〃	耳川広域森林組合	2	1
〃	(有)前田産業	1	1
〃	(株)もろつか中村林業	1	1
児湯	(株)SASAKI FORESTRY	1	1
西諸	(有)和田木材	2	0
〃	(株)勝吉木材	1	0
北諸	元明運送(有)	1	1
〃	(株)本村木材	1	1
南那珂	日南林産(同)	1	1
〃	敬心木材(株)	1	1
	合計	17	12

※ヤマサンツリーファームの認定者1名は追加認定（未受講分はFL研修受講）

○研修内容

- ・林業架線作業主任者免許講習
- ・小型移動式クレーン運転技能講習
- ・玉掛け技能講習
- ・車両系建設機械（整地・運搬・積込用及び掘削用）運転技能講習
- ・不整地運搬車運転技能講習
- ・地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習
- ・はい作業主任者技能講習
- ・機械集材装置運転の業務に関わる特別教育
- ・車両系木材伐出機械等に係る特別教育（伐木、走行集材、簡易架線集材装置等）
- ・低コスト森林施業
- ・森林作業道作設講習
- ・普通救命講習
- ・造林作業の作業指揮者等に対する安全衛生教育

(2) 次代を担う高校生林業体験学習事業

森林・林業への理解の促進と林業への就業促進を図るため、林業系高校生を対象にした林業体験、普通科系高校生を対象にした林業セミナーを実施した。

開催日	高等学校名等	参加生徒数	開催場所	学習内容
令和4年 8月8日	門川高校 総合学科栽培 ビジネス系	21名 (2年生)	県森連東郷 林産物流通 センター等	宮崎の森林・林業 森林のはたらき 木材流通・加工施設等見学 高性能林業機械体験学習
令和4年 12月26日	日南振徳高校 地域農業科	11名 (2年生)	南那珂森林 組合等	
令和5年 3月8日	普通科系高校生	11名 (1・2年生)	宮崎大学農 学部田野フ ィールド	森林生態系と環境問題のか かわり 森林の持つ公益的機能 高性能林業機械体験操作

(3) 林業担い手確保対策事業

1) 新規就業情報発信事業

① 林業就業者の確保を図るため、就業希望者を対象に就業相談会を県内で2回開催した。

(ア) 令和4年9月3日 (宮崎市) 事業体18社、求職者4名

(イ) 令和5年2月25日 (宮崎市) 事業体19社、求職者10名

② 林業就業希望者の参考となる林業従事者等の声や林業就業につながる情報などを掲載する県のホームページ「みやざきの『ひなたで林業』」を運営・管理した。

③ 森林の仕事就業相談会等において、林業就業希望者等に対して情報提供を行うため、ポスター100部及びパンフレット1,000部を作成した。

2) 労働安全衛生管理指導事業

林業事業体等を対象に林業労働安全衛生管理体制の指導を実施した。

① 安全衛生指導員養成研修の受講

・令和4年6月22日 (宮崎市民プラザ)

② 林業安全教育360° VR等による指導

・58事業体97名に対し指導

(4) 高性能林業機械メンテナンス研修事業

プロセッサ等の構造・機能及びメンテナンスの研修を実施した。

① 日 時 令和5年2月27日

② 実施場所 宮崎県林業技術センター

③ 参加人員 30名

(5) 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業（集合研修）

新規就業者等を対象に、安全かつ効率的な作業に必要な基本的な知識・技術等を習得させるための集合研修を実施した。

①研修生内訳

事業体別研修生数

(単位:人)

No.	事業体名	FW1	FW2	FW3	FL	合計
1	木城林産株式会社	2		1		3
2	ヤマサンツリーファーム				1	1
3	前田木材有限会社				1	1
4	抜屋林業有限会社				1	1
5	株式会社松田林業※	3	2	3	2	10
6	木脇林業株式会社			1		1
7	林業技術株式会社	1	2	1		4
8	一般社団法人ウッドピア諸塚			1	1	2
9	株式会社マルサン		1			1
10	甲斐林業株式会社	1		1	1	3
11	大成産業株式会社	1				1
12	株式会社富永林業	1	1			2
13	株式会社もろつか中村林業				1	1
14	株式会社中村林業	1	2	1	1	5
15	株式会社大川林業木材	1				1
16	株式会社SASAKIFORESTRY※	3			1	4
17	松田木材株式会社	1			1	2
18	株式会社蛸原木材工業		1			1
19	株式会社中矢林業		1		1	2
20	株式会社吉田林産	2		1	1	4
21	有限会社福森産業			1	1	2
22	川上木材株式会社				1	1
23	株式会社前林業	1	1			2
24	小村木材株式会社	1			1	2
25	株式会社井川林業			1		1
26	小林愛林有限会社				1	1
27	八重尾林業有限会社		2			2
28	株式会社山河		1	1	1	3
29	竜林業		1		1	2
30	永島林業株式会社				1	1
31	有限会社測上林業				1	1
32	株式会社小野林業		1			1
33	株式会社甲斐林興		1	2		3
34	野間林業			1	1	2
35	ランバージャック株式会社	1	1		1	3
36	株式会社イーフォレスト		2			2
計		20	20	16	23	79
1	西白杵森林組合		2	1		3
2	耳川広域森林組合		1		1	2
3	児湯広域森林組合			6		6
4	西諸地区森林組合			1		1
5	宮崎中央森林組合	1	1	2	2	6
6	都城森林組合	4	1		1	6
計		5	5	10	4	24
42事業体	合計	25	25	26	27	103

※株式会社松田林業 FW1研修生1名、株式会社SASAKIFORESTRY FW1研修生1名の計2名は、林業大学校修了生のため集合研修は受講しない。

※FL研修 都城森林組合1名令和3年度分追加修了証を交付

② 集合研修等の実施状況

ア. フォレストワーカー研修

(1)上半期

月	区分	部 門	主 な 内 容
6月	FW1年目	開講式	オリエンテーション
		職務の認識・就業意識の向上等	林業における職務と技能者・技術者、林業事業者の経営等について、健康管理
		技能講習	小型移動式クレーン運転業務(学科)
		特別教育	チェーンソー伐木等業務に係る
	FW2年目	開講式	オリエンテーション
		メンテナンス(フォローアップ)	刈払機・チェーンソー・道具資材のメンテナンス
		特別教育	小型車両系建設機械運転
	FW3年目	特別教育	走行集材機械運転業務(県北)
		特別教育	簡易架線集材装置等運転業務(県北)
		特別教育	伐木等機械運転業務(県北)
7月	FW1年目	安全教育	刈払機取り扱い作業
		技能講習	小型移動式クレーン運転業務(実技)
		普通救命講習	普通救命講習
		森林調査・測量	立木調査及びコンパス測量の方法
	FW2年目	育林(フォローアップ)	安全な育林作業の確認、育林作業における省力化
		間伐(フォローアップ)	安全な伐倒作業(保育間伐)の確認、間伐作業における省力化
		かかり木等処理	かかり木等処理の進め方
		造林(フォローアップ)	安全な造林作業の確認、造林作業における省力化
8月	FW1年目	チェーンソー伐木・造材・集材	安全な伐倒作業(利用間伐・主伐)
		技能講習	玉掛け技能講習(学科・実技)
	FW2年目	特別教育	機械集材装置運転業務
9月	FW1年目	育林	育林作業の種類と目的、安全な育林作業
		メンテナンス	刈払機・チェーンソー・道具資材のメンテナンス
	FW2年目	特別教育	走行集材機械運転業務
	FW3年目	開講式	オリエンテーション
		チェーンソー伐木・造材・集材(ステップアップ)	安全な集材生産作業の確認、木材流通と木材利用、木材の特性

(2)下半期

10月	FW1年目	間伐	間伐作業の種類、目的と安全な伐倒作業(保育間伐)
	FW2年目	技能講習	車両系建設機械(整地等)運転業務(学科)
		技能講習	不整地運搬車運転業務(学科)
	FW3年目	特別教育	簡易架線集材装置等運転業務(県南)
		特別教育	伐木等機械運転業務(県南)
11月	FW2年目	かかり木等処理	安全なかかり木等処理作業
		技能講習	車両系建設機械(整地等)運転業務(実技)
		技能講習	不整地運搬車運転業務(実技)
	FW3年目	森林調査・測量	GPS測量の方法
		森林整備	森林施業の体系
		森林作業道	路網の種類と目的、安全な路網開設・維持作業
		メンテナンス	車両系及び架線系高性能林業機械のメンテナンス、機械類の管理手法
12月	FW1年目	造林	造林作業の種類、目的と安全な造林作業
	FW2年目	チェーンソー伐木・造材・集材(フォローアップ)	安全な伐倒作業(利用間伐・主伐)の確認、安全な造材・集材の確認
	FW3年目	高性能林業機械による造材・集材(フォローアップ)	効率的な高性能林業機械の使い方、高性能林業機械操作の検証
		森林整備	森林施業の省力化・低コスト化作業
1月	FW1年目	職務の認識・就業意識の向上等	無災害の推進、チームワークとコミュニケーション
	FW2年目	職務の認識・就業意識の向上等	事業所経営の把握、現場作業における改善力、労働災害等
	FW3年目	職務の認識・就業意識の向上等	事業所経営の展望、現場作業における総合力、労働災害等
		開講式	修了書授与

イ. フォレストリーダー研修

月	区分	部 門	主 な 内 容
9月	FL研修	開講式	オリエンテーション
		無災害の推進、チームワークとコミュニケーション、業務効率化の推進、組織と人のマネージメント	現場作業を円滑に行うためのチームづくりとコミュニケーション
			伐倒技術の指導方法
			現場技能者の能力向上を図るための(OJT)指導方法
安全衛生管理	リスクアセスメント、災害発生対応、危険予知ミーティング・安全指導		
10月	FL研修	現場作業管理	仕様書確認と現場指示コスト管理の考え方・手法、現場作業データの収集と整理・分析方法、低コスト作業システムの考え方と工程管理、仕様書確認と現場指示
		森林整備(フォローアップ)	森林管理目標の設定、目標林型に向けた施業方法
		素材生産 高性能林業機械等による造材・集材(ステップアップ)	安全管理、生産性向上のための作業システム、土場の設置と管理
		技能講習	地山掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習
1月	FL研修	技能講習	はい作業主任者技能講習
		安全教育	造林作業の作業指揮者に対する安全衛生教育
		森林作業道(フォローアップ)	森林作業道作設の留意点、森林作業道作設の事例研究
		閉講式	修了書授与

③ 研修会場等

研 修 会 場		研 修 生 の 集 合 範 囲
県全体	宮崎県林業技術センター、JAアズム、宮崎中央森林組合他	全県
県南地区	都城市林業総合センター他	南那珂・北諸県・西諸県地区
県北地区	耳川広域森林組合会議室他	児湯・東白杵・西白杵地区

(6)新規参入者確保相談・指導事業

新規参入者を確保するため、就業希望者等に対する相談・指導、情報提供等を行うとともに、事業体の経営基盤の強化を図るため、森林・林業に関する情報提供等を実施した。

区分	事業内容		回数等
新規参入促進 業務	(1) 求職希望者(U・Iターン希望者等) に対するサービス	① 電話問い合わせに対する 相談・指導	6 件
		② 来訪者に対する相談・指導	60 件
		③ 林業体験に対する相談・指導 及び情報の提供	6 件
		④ 求職希望者の情報の整理	66 件
		⑤ 林業事業体の雇用に関する 情報の提供	60 件
	(2) 求人希望事業主(林業事業体)に に対するサービス	① 求職者に関する情報 ((1)の④の情報)の提供	9 回
		② 林業体験希望者の紹介	1 件
(3) 林業事業体に就業する新規就業者数の調査		2 回	
林業事業体 育成強化業務	(1) 雇用状況・求人状況及び企業活 動等情報収集及び提供	① 事業体毎の情報リスト票の作成 及び情報更新	66 件
		② ①のリスト集作成	400 冊

(7) 地域林業雇用改善促進事業

県と連携して、労確法に基づき林業事業体が作成する改善計画の作成指導や認定事業体に対する安全衛生管理体制の指導、雇用管理研修等を実施した。

① 改善計画の作成指導

ア 更新認定（35事業体）

大成産業(株)(宮崎市)、小村木材(株)(宮崎市)、元明運送(有)(都城市)、(株)丸雄林業(延岡市)、川上木材(株)(日向市)、久嶋林業(同)(日南市)、吉田産業(株)(日南市)、日北木材(有)(日南市)、福岡木材(有)(日南市)、(有)永峰林業(小林市)、松田木材(株)(新富町)、都農造林(有)(都農町)、(株)菊池林業(諸塚村)、(株)マルサン(高千穂町)、(株)早樋林業(延岡市)、(有)飯干木材(高千穂町)、柳田木材(延岡市)、(株)山河(美郷町)、竜林業(美郷町)、(株)平田林業(日向市)、武田木材(串間市)、(株)尾前林業(椎葉村)、(株)島田林業(串間市)、(有)室屋林業(宮崎市)、高岡造林(有)(宮崎市)、(有)鶴永林業(宮崎市)、九州丸和林業(株)(宮崎市)、(有)小牧林業(小林市)、四家造林(有)(都城市)、(有)高崎産業(小林市)、(一社)ウッドピア諸塚(諸塚村)、(株)松岡林産(西都市)、延岡地区森林組合(延岡市)、児湯広域森林組合(西都市)、西臼杵森林組合(高千穂町)

イ 新規認定（5事業体）

フォレストック(株)(国富町)、(株)赤木林業(延岡市)、(株)池田木材(都城市)、坂ノ上林業(株)(串間市)、(株)山勇商事(小林市)

② 林業雇用管理地域別研修会

開催日	場 所	出席者数	内 容
9月12日	宮崎市	29名	① 講演 (県南) 講師 社会保険労務士 川越 雄一氏 採用難・パワハラ・退職時トラブル予防の道 しるべ
9月15日	門川町	22名	(県北) 講師 社会保険労務士 木村 慎氏 林業の経営環境を取り巻く課題を労務管理の 視点から考える
合計		51名	② ふるさと宮崎人材バンク等について ③ 県の支援策について ④ 労働安全について

※出席者数には当センター、県山村・木材振興課、県出先機関の職員は含まない。

(8) 高性能林業機械導入促進事業

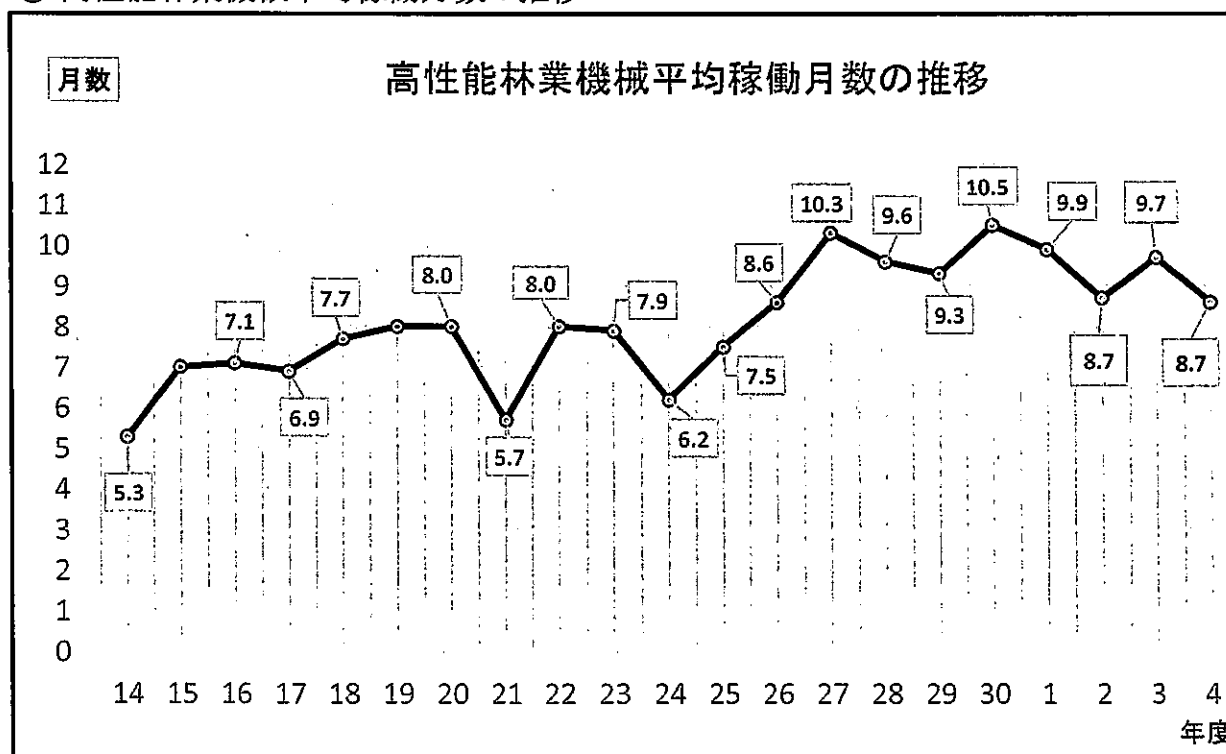
① 貸付契約実績(令和4.4.1～令和5.3.31)

機 種	所有別	台 数	稼働月数	平均稼働月数 (1台当たり)	貸付料金(円・税抜)	
プロセッサ	県貸与機	3	2.0	0.7	540,000	
	センター	13	121.5	9.3	31,650,000	
スイングヤーダ	センター	8	85.5	10.7	20,545,000	
合 計	県貸与機	3	2.0	0.7	540,000	
	センター	21	207.0	9.9	52,195,000	
		24	209.0	8.7	52,735,000	
					(税込)	58,008,500

② 機械点検及び修理実績(令和4.4.1～令和5.3.31)

機 種	所有別	台 数	点検及び修理費(円・税抜)	備 考(税込)
プロセッサ	県貸与機	3	716,005	
	センター	13	11,295,275	
スイングヤーダ	センター	8	7,626,579	
合 計	県貸与機	3	716,005	
	センター	21	18,921,854	
		24	19,637,859	21,601,634

③ 高性能林業機械平均稼働月数の推移



④ 機械別稼働・点検及び修理実績(令和4.4.1～令和5.3.31)

導入 年度	機 種 名		稼働月数 (月)	貸付料金 (円・税抜)	点検及び修理費 (円・税抜)	アワメーター (Hrm)	
6	プロセッサ	コマツPC150-5 (イワフジ'GP35A)	P-1302	0.0	0	55,400	10,541
7	プロセッサ	コマツPC150-5 (イワフジ'GP35A)	P-1803	0.0	0	40,000	11,874
9	プロセッサ	CAT312B (イワフジ'GP35A)	P-1701	2.0	540,000	620,605	10,822
15	スイング'ヤーダ'	日立ZX120 (イワフジ'TW302)	宮セT-1501	11.0	2,640,000	738,383	19,288
17	プロセッサ	日立ZX120 (イワフジ'GP35A)	宮セP-1704	10.0	2,600,000	558,706	8,962
18	プロセッサ	イワフジCT500 (イワフジ'GP532)	宮セP-1801	12.0	3,120,000	329,849	5,910
	スイング'ヤーダ'	日立ZX120 (イワフジ'TW302)	宮セT-1801	11.5	2,760,000	369,094	14,076
	スイング'ヤーダ'	日立ZX120 (イワフジ'TW302)	宮セT-1802	8.5	2,040,000	965,804	15,223
19	プロセッサ	コマツPC138US-8 (イワフジ'GP35A)	宮セP-1901	2.5	650,000	757,801	11,401
	プロセッサ	コマツPC138US-8 (イワフジ'GP35A)	宮セP-1902	8.0	2,140,000	681,007	7,211
20	プロセッサ	コベルコSK135SR-2 (イワフジ'GP35A)	宮セP-2001	4.5	1,170,000	1,018,886	8,498
	プロセッサ	コベルコSK135SR-2 (イワフジ'GP35A)	宮セP-2002	12.0	3,120,000	1,276,338	8,035
21	プロセッサ	日立ZX135US-3 (イワフジ'GP35A)	宮セP-2101	7.0	1,820,000	1,252,427	9,221
22	スイング'ヤーダ'	日立ZX120-3 (イワフジ'TW302A)	宮セT-2201	10.0	2,400,000	3,570,414	8,948
23	プロセッサ	日立ZX135US-3 (イワフジ'GP35A)	宮セP-2301	8.0	2,080,000	1,814,335	7,767
24	スイング'ヤーダ'	CAT312D (イワフジ'TW302A)	宮セT-2401	8.5	2,065,000	937,511	8,435
25	プロセッサ	日立ZX135US-3 (イワフジ'GP35V)	宮セP-2501	9.5	2,470,000	918,160	7,466
	スイング'ヤーダ'	日立ZX120-3 (イワフジ'TW302A)	宮セT-2501	12.0	2,880,000	301,178	4,998
26	プロセッサ	日立ZX135US-5B (イワフジ'GP35V)	宮セP-2601	12.0	3,120,000	1,286,940	7,956
	スイング'ヤーダ'	日立ZX120-5B (イワフジ'TW302A)	宮セT-2601	12.0	2,880,000	651,235	5,449
28	プロセッサ	日立ZX135US-5B (イワフジ'GP35V)	宮セP-2801	12.0	3,120,000	793,323	6,577
29	プロセッサ	日立ZX135US-6 (イワフジ'GP35V)	宮セP-2901	12.0	3,120,000	577,503	3,945
元	スイング'ヤーダ'	CAT312F (イワフジ'SW302)	宮セT-0101	12.0	2,880,000	92,960	3,573
3	プロセッサ	コマツPC138US-11 (イワフジ'GP35B)	宮セP-0301	12.0	3,120,000	30,000	437
4	プロセッサ	コマツPC138US-11 (イワフジ'GP35V2)	宮セP-0401	0.0	0	0	0
合 計				209.0	52,735,000	19,637,859	
※宮セP-0401は令和4年度末購入			税込		58,008,500	21,601,634	